

循環器専門医コース

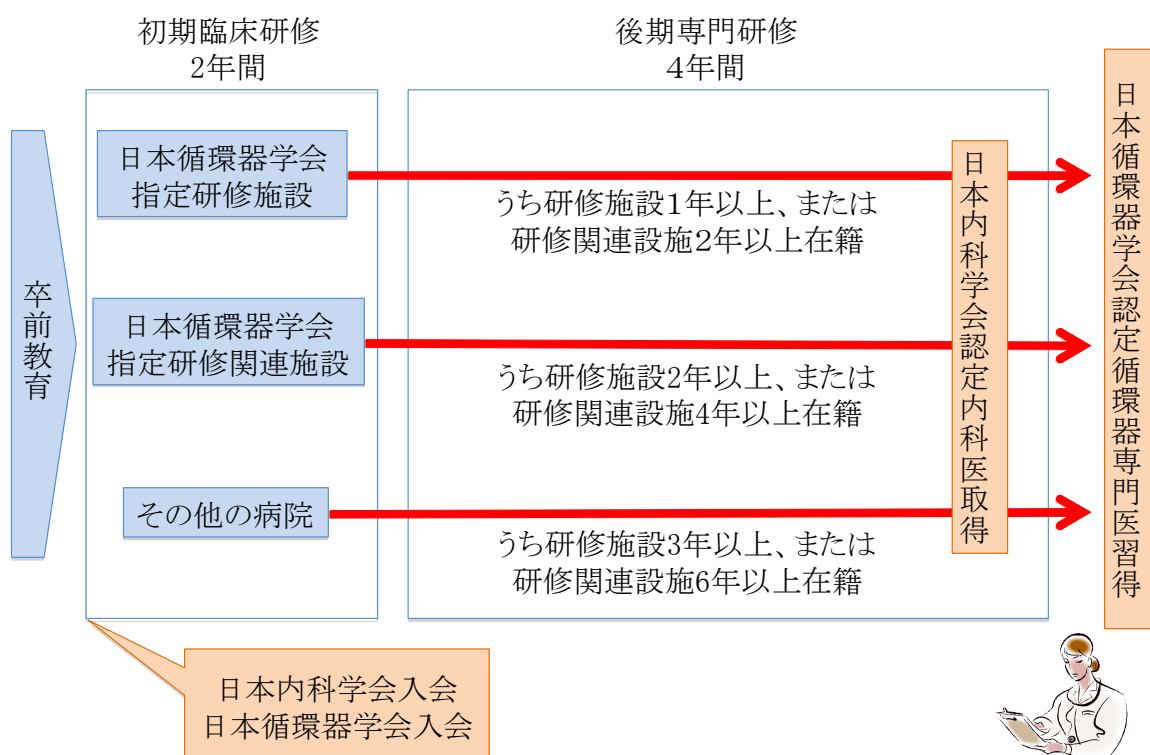
(1) コースの全体像

目標：日本循環器学会認定循環器専門医の習得

当科では、毎日5枠の外来枠を設け、院内院外からの紹介患者を含め多くの循環器疾患患者の診療に当たっている。最近では、メタボリックシンドロームといったいわゆる複数の生活習慣病が合併した複雑な動脈硬化性疾患の病態の治療管理なども行い、その臨床疫学研究も展開しており多方面から注目されている。また、急性心筋梗塞や心不全、重症不整脈患者の受け入れも常時行っており、ICUや12階西病棟を中心に入院患者の急性期および慢性期管理を行っており、様々な循環器系疾患に対する検査法や治療戦略の獲得が可能である。さらに、従来の治療法に抵抗性を示す重症虚血性疾患に対する自己幹細胞移植による血管再生療法といった最先端の治療法の開発も行っており、藤田保健衛生大学付属病院循環器内科グループへ技術提供している。当院以外にも、多くの関連病院と連携しながら専門医を育成している。

(参考3)

日本循環器学会認定循環器専門医短期習得コース



名古屋大学医学部附属病院循環器内科

(2) コースの概要

コース名：循環器専門医コース						
大学病院・医療機関名	診療科名	専門分野名	指導者数	目的	養成(受入)人数	期間
名古屋大学医学部附属病院	循環器内科	虚血性心疾患管理 不整脈管理 心不全管理	20名	冠動脈動脈硬化疾患の治療適応の決定・手技の獲得 薬物・非薬物的難治性不整脈管理 重症心不全患者の管理	30名	日本循環器学会入会后6年間
県西部浜松医療センター	循環器内科	同上	4名	同上	各学年1-3名	同上
静岡済生会総合病院	循環器内科	同上	3名	同上	同上	同上
愛知県厚生連海南病院	循環器内科	同上	1名	同上	同上	同上
愛知県厚生連昭和病院	循環器内科	同上	3名	同上	同上	同上
愛知県厚生連豊田厚生病院	循環器内科	同上	3名	同上	同上	同上
愛知県厚生農業協同組合連合会渥美病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
愛知県済生会病院	循環器内科	同上	4名	同上	同上	同上
愛知県立循環器呼吸器病センター	循環器内科	同上	6名	同上	同上	同上
一宮市立市民病院	循環器内科	同上	3名	同上	同上	同上
春日井市民病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
蒲郡市民病院	循環器内科	同上	1名	同上	同上	同上
刈谷豊田総合病院	循環器内科	同上	3名	同上	同上	同上
公立陶生病院	循環器内科	同上	5名	同上	同上	同上

国立病院機構 名古屋医療セ ンター	循環器内科	同上	6名	同上	同上	同上
国家公務員共 済組合連合会 名城病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
小牧市民病院	循環器内科	同上	5名	同上	同上	同上
総合病院南生 協病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
社会保険中京 病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
中日病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
トヨタ記念病院	循環器内科	同上	6名	同上	同上	同上
豊橋市民病院	循環器内科	同上	4名	同上	同上	同上
名古屋掖済会 病院	循環器内科	同上	6名	同上	同上	同上
名古屋第一赤 十字病院	循環器内科	同上	4名	同上	同上	同上
名古屋第二赤 十字病院	循環器内科	同上	6名	同上	同上	同上
名古屋鉄道健 康保険組合名 鉄病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
西尾市民病院	循環器内科	同上	3名	同上	同上	同上
半田市立半田 病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
労働者健康福 祉機構 中部 ろうさい病院	循環器内科	同上	4名	同上	同上	同上
大垣市民病院	循環器内科	同上	5名	同上	同上	同上
岐阜県立多治 見病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
岐阜社会保険 病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
公立学校共済 組合東海中央 病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
総合病院 中 津川市民病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上

土岐市立総合病院	循環器内科	同上	3名	同上	同上	同上
市立四日市病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
袋井市立袋井市民病院	循環器内科	同上	1名	同上	同上	同上
医療法人偕行会 名古屋共立病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
医療法人財団 新和会 八千代病院	循環器内科	同上	2名	同上	同上	同上
総合上飯田第一病院	循環器内科	同上	1名	同上	同上	同上
名古屋セントラル病院	循環器内科	同上	1名	同上	同上	同上
三菱名古屋病院	循環器内科	同上	1名	同上	同上	同上
JA 岐阜厚生連 久美愛厚生病院	循環器内科	同上	1名	同上	同上	同上
				受入人数	30人	

(3) コースの実績

名古屋大学医学部附属病院循環器内科では、虚血性心疾患に対する冠動脈インターベンション年間 200 件、不整脈疾患に対するカテーテルアブレーション年間 275 件、永久ペースメーカー植え込み年間 40 件、植え込み型除細動器年間 40 件、重症うっ血性心不全に対する両心室ペーシング年間 20 件行っている。

(4) コースの指導状況

当科には、約 20 名の日本循環器学会認定の循環器内科専門医が所属しており、日本循環器学会指定の研修施設である。また、東海地区に有する多くの関連病院も研修施設および研修関連施設であり（別紙参照）、専門医育成の指導環境は整っている。大学病院と関連病院間では、定期的に研究会が開催され、様々な疾患の病態解明や治療戦略について、意見交換を行っている。

(5) 専門医の取得等

学会等名	日本循環器学会
資格名	循環器専門医
資格要件	<ul style="list-style-type: none">● 内科系は内科認定医または内科専門医であること● 通算6年以上の日本循環器学会会員歴を有すること● 医師免許習得後満6年以上の臨床研修歴を有すること（但し3年間は研修施設に在籍すること、研修関連施設は1/2として計算される） AHA ACLSプロバイダーコースを受講し有効な認定を受けていること
学会の連携等の概要（100字以内） 特記すべき事項なし	